

# 県内の少年非行(平成30年11月末)

兵庫県警察本部少年課

注: 数値は、平成29年は確定値、平成30年は暫定値である。

## 1 県内の非行少年等の概況

平成30年11月末、県内で検挙・補導した非行少年(犯罪少年、触法少年及びぐ犯少年の総称)は2,080人で前年同期(2,172人)に比べて92人(4.2パーセント)減少、不良行為少年は16,905人で、前年同期(28,272人)に比べて11,367人(40.2パーセント)減少している。

区分	年別	平成30年 11月末	平成29年 11月末	増減	
				人員	率(%)
非 行 少 年	犯罪少年	1,233	1,327	-94	-7.1
	触法少年	425	435	-10	-2.3
	計	1,658	1,762	-104	-5.9
	特別法 犯	217	202	15	7.4
	触法少年	60	58	2	3.4
	計	277	260	17	6.5
	ぐ犯少年	145	150	-5	-3.3
合計	2,080	2,172	-92	-4.2	
不良行為少年		16,905	28,272	-11,367	-40.2

## 2 刑法犯少年包括罪種別の状況

区分	年別	平成30年11月末		平成29年11月末		増減	
		人員	構成比(%)	人員	構成比(%)	人員	率(%)
刑法犯少年		1,658	100	1,762	100	-104	-5.9
凶悪犯		31	1.9	16	0.9	15	93.8
粗暴犯		325	19.6	292	16.6	33	11.3
窃盗犯		886	53.4	1,043	59.2	-157	-15.1
知能犯		65	3.9	33	1.9	32	97.0
風俗犯		33	2.0	44	2.5	-11	-25.0
その他		318	19.2	334	19.0	-16	-4.8
うち占離		129	7.8	145	8.2	-16	-11.0

## 3 刑法犯少年学職別の状況

区分	年別	平成30年11月末		平成29年11月末		増減	
		人員	構成比(%)	人員	構成比(%)	人員	率(%)
総数		1,658	100	1,762	100	-104	-5.9
未就学							
小学生		193	11.6	217	12.3	-24	-11.1
中学生		513	30.9	550	31.2	-37	-6.7
高校生		474	28.6	514	29.2	-40	-7.8
その他学生		85	5.1	76	4.3	9	11.8
有職		237	14.3	260	14.8	-23	-8.8
無職		156	9.4	145	8.2	11	7.6

## 4 初発型非行の状況

区分	年別	平成30年11月末		平成29年11月末		増減	
		人員	構成比(%)	人員	構成比(%)	人員	率(%)
総数		792	100	953	100	-161	-16.9
万引き		431	54.4	494	51.8	-63	-12.8
オートバイ盗		82	10.4	119	12.5	-37	-31.1
自転車盗		150	18.9	195	20.5	-45	-23.1
占有離脱物横領		129	16.3	145	15.2	-16	-11.0
刑法犯少年に占める率(%)		47.8	—	54.1	—	-6.3	ポイント

### ※ 少年非行のその他の特徴

- 全刑法犯検挙・補導人員の14.1パーセント(前年同期比-1.1ポイント)を少年が占めている。
- 刑法犯少年のうち窃盗犯が最も多く、全体の53.4パーセントを占め、次いで粗暴犯の19.6パーセントとなっている。
- 不良行為少年では、喫煙(9,918人)と深夜はいかい(5,228人)が全体の89.6パーセントを占めている。